NEWS RELEASE

健康にアイデアを
meiji

Meiji Seika ファルマ株式会社

2026 年 11 月 5 日

報道関係各位

Meiji Seika ファルマ、リジェネフロおよび京都大学 iPS 細胞研究所との三者共同研究を継続・推進 ～iPS 細胞由来ヒト疾患モデルを活用した新たな治療法の創出を目指す～

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永里 敏秋）は、リジェネフロ株式会社（本社：京都市、代表取締役 CEO：森中 紹文）および京都大学 iPS 細胞研究所（CiRA、所在地：京都市、所長：江藤 浩之）臨床応用研究部門 長船健二教授の研究グループと進めている共同研究について、研究期間の延長等を定める変更契約を締結し、三者による共同研究を継続・推進することをお知らせします。

本共同研究では、リジェネフロおよび長船研究室が培ってきた iPS 細胞由来ヒト疾患モデルを活用し、疾患の病態をヒト細胞レベルで再現・解析するとともに、新たな治療候補の有効性等を評価します。さらに、低分子化合物に限定されない多様な治療モダリティへの展開も視野に、Meiji Seika ファルマの創薬研究に関する知見と組み合わせることで、難治性・希少疾患に対する新たな治療法の創出を目指します。

Meiji Seika ファルマは、オープンイノベーションを通じた研究開発を推進しています。本共同研究を通じて、iPS 細胞由来ヒト疾患モデルの創薬への応用範囲の拡大に貢献するとともに、多様なアンメットニーズに応える新たな創薬アプローチの確立を目指します。今後も、産学連携をはじめとするパートナーシップを通じて研究開発の高度化を進め、未だ有効な治療法が存在しない疾患に対する新たな治療選択肢の提供に取り組んでまいります。

以上

【参 考】

リジェネフロ株式会社について

リジェネフロは、京都大学 iPS 細胞研究所 長船健二教授の研究シーズを基盤とする技術を駆使する、臨床ステージの創薬スタートアップです。iPS 細胞技術を基盤に、腎疾患を中心とする難治性疾患の治療オプションを刷新し、世界中の人々が病に苦しまない未来を創り出すことを企業理念としています。